

第4期宮城県食育推進プランの目標設定(案)

第3期プラン(H28～R2)							見直しの方針	第4期プラン(R3～R7)				
目標指標等	設定(原計画等)	計画策定時の値(調査年)	現況値(調査年)	目標値(R2年度末)	達成状況	目標指標等		基準値(調査年)	目標値(R7)	目標設定の考え方		
1 食育を通じた健康づくり							1 食育を通じた健康づくり					
①朝食を毎日食べる人の割合	20から30歳代	みやぎ21健康プラン	62.6% (H26)	63.5% (H28)	70%以上	C	継続	朝食を毎日食べる人の割合	20から30歳代	63.5% (H28)	70%以上	継続(みやぎ21健康プランに合わせる)
②朝食を毎日食べる人の割合	小学6年生	教育振興計画アクションプラン	96.8% (H26)	96.5% (R1)	98%以上	C	目標値見直し	朝食を毎日食べる人の割合	小学6年生	96.5% (R1)	97% (調整中)	目標値を見直し、新・宮城の将来ビジョンに合わせる。
③1日当たりの食塩摂取量	成人男性	みやぎ21健康プラン	11.9g (H22)	11.5g (H28)	9g以下	C	継続	1日当たりの食塩摂取量	成人男性	11.5g (H28)	9g以下	継続(みやぎ21健康プランに合わせる)
④1日当たりの食塩摂取量	成人女性		10.4g (H22)	9.5g (H28)	8g以下	C	継続	1日当たりの食塩摂取量	成人女性	9.5g (H28)	8g以下	継続(みやぎ21健康プランに合わせる)
⑤1日当たりの野菜摂取量(成人)			307.4g (H22)	295g (H28)	350g以上	C	継続	1日当たりの野菜摂取量(成人)		295g (H28)	350g以上	継続(みやぎ21健康プランに合わせる)
⑥主食・主菜・副菜をそろえて食べるようにしている人の割合(成人)			73.1% (H26)	71.5% (H28)	80%	C	継続	主食・主菜・副菜をそろえて食べるようにしている人の割合(成人)		71.5% (H28)	80%	継続(みやぎ21健康プランに合わせる)
⑦ゆっくりよく噛んで食事をする人の割合(成人)		独自設定	49.1% (H28)	49.1% (H28)	55%	E	継続	ゆっくりよく噛んで食事をする人の割合(成人)		49.1% (H28)	55%	継続
⑧栄養成分表示を参考にしている人の割合(成人)		みやぎ21健康プラン	47% (H26)	44.6% (H28)	60%	C	継続	栄養成分表示を参考にしている人の割合(成人)		44.6% (H28)	60%	継続(みやぎ21健康プランに合わせる)
⑨肥満傾向児の出現率	中学1年生(男子)	独自設定	13.99% (H26)	14.80% (R1)	11%	C	継続	肥満傾向児の出現率	中学1年生(男子)	14.80% (R1)	11%	継続(みやぎ21健康プランに合わせる)
⑩肥満傾向児の出現率	中学1年生(女子)		11.47% (H26)	13.60% (R1)	8%	D	継続	肥満傾向児の出現率	中学1年生(女子)	13.60% (R1)	8%	継続(みやぎ21健康プランに合わせる)
⑪メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合(40から74歳)		独自設定	29.5% (H25)	30.4% (H29)	26.1%	C	継続	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合(40から74歳)		30.4% (H29)	26.1%	継続(新・宮城の将来ビジョンに合わせる)
⑫3歳児のむし歯のない人の割合		県歯と口腔の健康づくり基本計画	74.4% (H25)	82.0% (H30)	80%	A	目標値を達成したため指標を変更	12歳児のむし歯のない人の割合		61.3% (R1)	65%	新・宮城の将来ビジョンに合わせ、指標の対象を「3歳児」から「12歳児」に変更。
2 「食材王国みやぎ」の理解と継承							2 「食材王国みやぎ」の理解と継承					
⑬農業体験学習に取り組む小・中学校の割合		みやぎ食と農の県民条例基本計画	67.5% (H25)	90.3% (R1)	100%	B	原計画の見直し及び出典調査が終了となるため指標としては廃止					
⑭学校給食の地場産野菜等の利用品目数の割合			28% (H26)	29.2% (R1)	40%	C	指標の変更	学校給食の地場産農林水産畜産物の利用品目数の割合		39.0% (R1)	40%	食の安全安心の確保に関する基本的な計画に合わせ、農林水産物すべてを含めた指標とする。
⑮主要な都市農山漁村交流拠点施設の利用人口			1,279万人 (H26)	1,343万人 (H30)	1,600万人	C	原計画の見直しによる指標の廃止					
⑯農産物直売所推定売上高			88億円 (H26)	112億円 (R1)	95億円	A	目標を達成したため目標値を変更	農産物直売所推定売上高		112億円 (R1)	140億円	第3期みやぎ食と農の県民条例基本計画の推進指標と合わせる(現状の1.25倍)。
⑰宮城県産の食材を使用した郷土料理を年10回以上提供している学校給食施設の割合		独自設定	62.8% (H26)	92% (R1)	85%	A	目標を達成したため目標値を変更	宮城県産の食材を使用した郷土料理を年10回以上提供している学校給食施設の割合		92% (R1)	95%	目標値を達成したため、過去の伸び率等から算出し、目標値を引き上げる。
3 食の安全安心に配慮した食育							3 生きる力を育てる食育					
⑱みやぎ食の安全安心消費者モニターの活動(延べ参加)率		県食の安全安心の確保に関する基本的な計画	81% (H26)	87% (R1)	85%	A	目標を達成したため目標値を変更	みやぎ食の安全安心消費者モニターの活動(延べ参加)率		87% (R1)	95%	食の安全安心の確保に関する基本的な計画(第4期)に合わせ、目標値を引き上げる。
								災害時に備えて非常用食料を用意している世帯の割合の増加		今後把握	今後設定	食の備えに関する目標を新設。
4 みんなで支えあう食育							4 みんなで支えあう食育					
⑲食育コーディネーターによる食育推進活動への参加人数		宮城県食育推進プラン	21,548人 (H26)	36,196人 (R1)	26,000人	A	目標を達成したため目標値を変更	食育コーディネーターによる食育推進活動への参加人数		36,196人 (R1)	40,000人	目標値を達成したため、過去の伸び率及びコーディネーター登録の状況から算出し、目標値を引き上げる。
⑳学校、保育所、事業所等の特定給食施設のうち適正体重の利用者の割合が増えた施設の割合		—	10.7% (H27)	—	今後設定	E	目標値の設定が困難であるため廃止					

【第3期達成状況 凡例】 A:目標達成, B:改善傾向(±1割以上の変化), C:ほぼ変化なし, D:悪化傾向(±1割以上の変化), E:評価不能